

---

# 声なき窓

龍源寺直介

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

声なき窓

### 【コード】

N6806Q

### 【作者名】

龍源寺直介

### 【あらすじ】

開閉される窓の心象風景

あの夏における窓は勝手口だった。

ありふれた窓が下駄箱のない玄関となっていた。

未明に屋外から符丁があれば裸足でそのまま駆け下りた。

そして夜が夜でなくなるまで窓は夢の通用口だった。

閑散とした窓辺は夢遊病の感染源であり続けた。

今のこの嵌め殺しの窓はどこに通じている。

今はどこにも通じていやしない。

情熱が窓枠を变形させていたあの頃。

確かに窓は異次元との出入り口として凝立していた。

功罪や善悪は別として心の窓は閉ざしてはいけない。

いつか必ずもう一度はあの夏の窓が開かれる。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6806q/>

---

声なき窓

2011年10月8日17時10分発行